

2020年9月29日

## 原料費調整制度に基づく2020年11月検針分のガス料金について

(群馬地区)

東京ガス株式会社  
広 報 部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2020年11月検針分の単位料金を、2020年10月検針分と比べ、1m<sup>3</sup> (45MJ)につき2.32円 (消費税込) 下方に調整いたします。

今回の調整は、2020年6月～2020年8月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に36m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で2020年10月検針分と比較して、84円 (消費税込) ガス料金が下がります。

2020年11月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

(消費税込)

1ヵ月のご使用量	料金表A 0～24m <sup>3</sup>	料金表B 25～500m <sup>3</sup>	料金表C 501m <sup>3</sup> ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,296.10	7,612.30
調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	124.21	102.66	90.04
(参考) 10月 調整単位料金	126.53	104.98	92.36

### 2. 標準家庭における影響

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 36m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	2020年 10月	2020年 11月	増減
適用料金(円/月)	5,075	4,991	▲ 84

- ・ 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量 (2012年度～2016年度の5ヵ年平均) に基づき算定しています。
- ・ 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から55円 (消費税込) を抜いた金額となります。

### 3. 原料価格の変動

(円/t)

	2020年5月～2020年7月 の平均 (10月検針分)	2020年6月～2020年8月 の平均 (11月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	21,700	18,980	▲ 2,720
LNG	46,050	39,770	▲ 6,280
LPG	36,970	38,370	1,400

基準平均原料価格(b)	27,350		
-------------	--------	--	--

差額(a-b)	▲ 5,600	▲ 8,300	▲ 2,700
---------	---------	---------	---------

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

#### <原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

##### ■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= 39,770 \times 0.4414 \\ + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= 38,370 \times 0.0371 \end{aligned}$$

$$= 18,978.00$$

↓(10円未満四捨五入)

$$18,980 \text{ 円/t}$$

##### ■ 原料価格変動額の算定

$$18,980 \text{ 円/t} - 27,350 \text{ 円/t} = \begin{matrix} \text{▲ } 8,370 \text{ 円/t} \\ \downarrow(100円未満切捨て) \\ \text{▲ } 8,300 \text{ 円/t} \end{matrix}$$

##### ■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= \begin{matrix} \text{▲ } 8,300 \text{ 円} \\ /100円 \times 0.0858^{*1} \end{matrix} \\ &= \begin{matrix} \text{▲ } 7.13 \text{ 円}^{*2} \end{matrix} \end{aligned}$$

\*1 変動額100円につき単位料金を0.0858(0.078×1.1)円調整します。

\*2 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

#### <標準家庭における影響>

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 36m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	2020年 10月	2020年 11月	増減
適用料金(円/月)	5,075	4,991	▲ 84

#### ・ 標準家庭料金の計算方法

群馬地区

$$\begin{aligned} \text{本体料金(税込)} &= \text{基本料金(1,296.10円)} \\ &+ \text{調整単位料金(109.79円)} + \begin{matrix} \text{▲ } 7.13 \text{ 円} \\ \uparrow \text{単位料金調整額(税込)} \end{matrix} \times 36\text{m}^3 \\ &\text{料金改定時の基準単位料金(税込) } \uparrow \end{aligned}$$

・ 本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m<sup>3</sup>あたりの単価）を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格（27,350円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>あたり0.0858円（0.078円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が43,760円（上限値）を超えた場合には、「平均原料価格」は43,760円としてガス料金の調整を行います。